

自転車マナーアップキャンペーン反省会議事録

日時： 2014 年 12 月 1 日(月)13:30~15:30

場所： UNCCA 事務局

出席： 6 名(大西、小林、太田、松井、木原、兼久)

議題：

1. 街頭キャンペーンの方法

- ・のぼり旗、マイク呼びかけ、そろいのジャケットがあることで通行者にアピールできた。
- ・呼びかけは長文は不適。センテンス短い方が効果的。
- ・うべこまちののぼりを立て自転車啓発冊子を一緒に配布できれば良かった。
- ・チラシ配布時やアンケート依頼時の効果的な呼びかけ方を工夫する必要がある。

2. 場所、時間について

- ・2か所の交差点は待機スペースやのぼりを立てる場所を考慮して選定した
- ・時間帯は妥当。実施時間は当初計画4時間は少し長すぎた。3時間程度が妥当、

3. チラシ

- ・ドライバーへの配布は難しかった。
- ・持ち帰って読んでもらうことを期待して裏面に思いやり運転の呼びかけは必要。

4. アンケートについて

- ・「アンケート回答まとめ」を説明
- ・回答時間が信号待ちの間となり短いので、設問は多くしない。
- ・ボードを用意してシールを貼ってもらう方法もあった。
- ・“左側の歩道走行”奨励は誤解を受けない表現が必要(“歩道の左側”と受け取られないように)
- ・回答者へのアメニティは必要。ポケットティッシュも考えられる(効果的 PR カードを入れる)

5. 今後の展開

- ・11月でキャンペーンを終わらず続けてはどうか、の意見
- ・自転車利用者への啓発と市民全体のルール・マナーに対する理解度底上げが必要
- ・宇部市の自転車レーン設置の動きに合わせて年度末頃に再度実施を検討する。
- ・他団体や学校とも連携できると良い。

6. 感想、意見、その他

- ・大西さん作成の「メモ」の説明
- ・「車道走行推奨の前に道路の整備が先」の意見にどう説明するか討議

